

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-12-26

能楽研究所彙報(二〇〇二年四月～二〇〇三年三月)

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

能楽研究 : 能楽研究所紀要

(巻 / Volume)

28

(開始ページ / Start Page)

143

(終了ページ / End Page)

156

(発行年 / Year)

2004-04-10

能楽研究所彙報(二〇〇二年四月～二〇〇三年三月)

〔紀要〕『能楽研究』第二十七号の発行

二〇〇三年三月三〇日付で、研究所紀要『能楽研究』第二十七号を発行した。A5版二三〇頁。内容は次の通りである。《浮舟》をめぐる

— 『五音(下)』所収不明謡との関連など— 山中 玲子
大蔵長大夫家考 橋本 朝生
中津藩の神事能 小林 健二

— 『大鼓金春流』考(下の二)

— 金春三郎右衛門家の歴代、他— 表 章
日本美術史家フリードリッヒ・ペルチンスキー研究(2) 西野 春雄

— 『翻訳』『日本の仮面・能と狂言』(続) 吉田 次郎

— 『報告』能楽研究所創立五十周年記念展《能楽資料の美》

能界展望(平成13年) 岩崎 雅彦
能楽研究所彙報(平成13年度) 表 きよし

〔第二十四回観世寿夫記念法政大学能楽賞〕

第二十四回観世寿夫記念法政大学能楽賞の受賞者に、二〇〇二年十二月二日に開かれた選考委員会(委員は、金春惣右衛門・水落潔・西哲生・表章・白井五郎(法政大学常務理事)・西野春雄・山中玲子)の推薦に基づいて、横山貴俊氏と三宅晶子氏が選ばれ、十二月七日付で清成忠男総長名義の通知を各方面に発送した。贈呈理由と受賞者の経歴は次の通りである。

〔受賞者〕 横山貴俊(よこやま・たかとし)氏

〔贈呈理由〕 幸祥光の薫陶を受け、幸流の正統を守り伝える氏の小鼓は、常に質の高い舞台成果を生み出しており、以前から西日本の舞台には欠かすことのできない存在であった。シテ方や囃子方からの信頼も厚く、近年は全国的に広く活躍している。

〔主な経歴〕 幸流小鼓方。日本能楽会会員。一九三五(昭和10)年2月11日、広島市に生まれる。本名、晴明(はるあき)。少年時代、たまたま上京の折りに見た歌舞伎の松羽目物に惹かれ、能楽囃子方を志し、48年11月、在広島森田流笛方森

田光風に師事、小鼓を習う。49年、能〈花月〉で初舞台。54年〈望月〉を披く。58年に幸流宗家幸祥光に師事し薫陶を受け、63年〈道成寺〉、65年には〈翁〉の頭取を勤める。同年9月、渡欧能楽団に参加。69年〈石橋〉73年〈定家〉を初演。師没後の78年から幸正影に師事。81年〈卒都婆小町〉95年〈伯母捨〉を初演、高い評価を得た。地元広島はもちろん、九州・大阪など各地で活躍。九州では若手囃子方の指導に力を注ぎ、シテ方・囃子方の信頼も厚い。84年「約四十年にわたり能楽の振興に尽力した」功績が認められ第五回広島文化賞が贈られた。広島浅野家に伝わった上田宗箇流の茶道を嗜み、古筆類、茶器の蒐集も楽しんでゐる。後継者に長男幸彦氏。

〔受賞者〕 三宅晶子(みやけ・あきこ)氏

〔贈呈理由〕 氏の著書『歌舞能の確立と展開』は、氏が長年積み重ねて来た作品研究の集大成であり、世阿弥による歌舞能の確立から元雅・禅竹の新風樹立に到る軌跡を克明にたどる優れた業績である。作詞法研究に新境地を開拓した点も高く評価できる。

〔主な経歴〕 横浜国立大学教授。一九五三(昭和28)年愛知県に生まれる。76年東京女子大学文理学部卒業、早稲田大学大学院文学研究科入学。84年同大学院単位取得満期退学。98年早稲田大学より博士(文学)の学位を取得。84年より現在まで早稲田大学第一文学部非常勤講師。85年日白学園女子短期大学専任講師。同助教授を経て、95年、横浜国立大学助教授。

二〇〇二年より現職。84年、早稲田大学国文学会窪田空穂賞

受賞。主な著書に『世阿弥は天才である』(草思社。95年)、『歌舞能の確立と展開』(ペリかん社。01年)がある。また竹本幹夫氏と共に、檜書店より現代語訳の謡本(檜書店対訳シリーズ)を刊行中。大学二年の時観世寿夫の〈松風〉を観たのが能との出会いとなり、能の魅力の解明を志す。文献調査、資料解読など国文学的な研究方法に加えて、実際の舞台で何が行われているのかを具体的に理解するために、仕舞・謡・小鼓の技法習得にも努めている。

なお贈呈式は、次に記す催花賞と合わせて、二〇〇三年一月一六日(木)午後六時から、赤坂プリンスホテルで開かれた。受賞者をはじめ、選考委員、法政大学関係者、能楽関係者ら六十余名の出席のもとに、清成総長から賞状と賞金(30万円)が贈られ、レセプションに移って歓談の後、午後八時過ぎに散会した。

〔第十四回催花賞〕

〔受賞者〕 田中 允(たなか・まこと)氏

〔贈呈理由〕 幸流小鼓方として舞台を勤める傍ら、半世紀以上にあわたって古今の番外曲を博搜・調査・研究し、諸本研究の成果を基に、謡・囃子など音楽面にも留意しつつ、約二千五百曲を翻刻・紹介し大成した『番外謡曲』2冊、『未刊謡曲集』53冊(古典文庫刊)は、前人未到の偉業であり、番外曲研究に果たした功績は計り知れない。

〔主な経歴〕 元青山学院大学教授。元法政大学能楽研究所員。

日本能楽会会員。一九一三年(大正2)11月28日、三重県津市に生まれる。旧制静岡中学から東京帝国大学国文科に進む。

少年時代より能の囃子の音色に魅せられ、初め幸流の榎本為義、ついで宗家幸悟朗(のち祥光)に師事、小鼓と学究の二つの道を歩むことに決め、大学院在学中の37年12月に能楽協会に幸流小鼓方として入会した。戦中は郁文館中学や横浜医専(現横浜市立大学医学部)等の教師を勤め、戦後は48年、野上豊一郎総長の招きで能楽研究所設立予備要員として法政大学文学部日本文学科助教授に就任した。野上総長没後の52年4月、能楽研究所設立と共に専任所員として基礎固めと発展に尽力。70年に退職し青山学院大学教授に就任した。早くから廃絶謡曲の研究に取り組み、その成果をライフワーク『番外謡曲』2冊、『未刊謡曲集』53冊(古典文庫)に翻刻・紹介し続け、98年4月完結。小鼓方としては穂高光晴の芸名で活躍。新作・復曲、秘曲・稀曲にも挑戦。97年11月、舞囃子(枕慈童)(シテ八世観世鏡之丞)で舞台を引退。自作の新作能に(世阿弥再見)(雨乞世阿弥)、著書に『改訂増補四座役者目録』(わんや書店)、『謡曲集』3冊(日本古典全書・朝日新聞社)、『近代能楽諸家列傳』(能楽出版社)などがある。98年、日本文化振興会の「国際芸術文化賞」を受賞。旅行が趣味で、世界の空を飛び回った。02年10月1日病没。享年88。

なお贈呈式は、前記の能楽賞と合わせて、二〇〇三年一月一六日(木)午後六時から赤坂プリンスホテルで行われた。

「創設五十周年記念行事」

二〇〇三年度、能楽研究所は創設五十周年という節目の年を迎えた。通常業務に加えて企画した記念事業及び行事は、多岐にわたったが、関係諸機関のご支援・ご協力を得て、すべて無事に終了した。(詳細は別掲の五十周年記念行事に関する報告を参照)

「第七回法政大学能楽セミナーの開催」

第七回を迎えた能楽セミナーは、7月2日・3日・9日・10日・15日・17日の六日間、ボアソナード・タワー26階スカイホールにおいて午後6時30分から一講義90分の形で開催された。テーマは「能楽の源流を探る」。六日間の題目と講師は次の通りである。受講者は百名を越える日もあり、大変盛況であった。

- 1 楽劇の濫觴 芝 祐靖(雅楽演奏家)
- 2 声明の響き 語りへの道 スティーヴン・G・ネルソン
(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター助教授)
- 3 早歌のリズム 蒲生美津子(沖縄県立芸術大学教授)
- 4 今様の歌声 馬場光子(杉野服飾大学教授)
- 5 田楽・猿楽の熱狂 田口和夫(文教大学教授)
- 6 翁猿楽の祈り 金春安明(能楽シテ方金春流)

西野春雄(法政大学能楽研究所長)

〔能楽講座への協力〕

法政大学エクステンションカレッジは広く社会に開かれた大学を目指すことを目的に98年に開校され、活動を続けている。能楽研究所もこれに協力し、「能楽講座―初めての能・狂言―」を開講した。好評につき、シリーズとして毎年継続、03年度は第七回（六日間六講座）を開講した。講義だけでなく、舞台鑑賞、能楽師による実技をまじえて、初めて能・狂言に接する人も楽しみながら理解できるよう解説し、その魅力を紹介した。

プログラム・ディレクター 山中玲子。後援 能楽研究所。

〔図書・資料の受贈〕

能面作家の岸本雅之氏より「小面」（二面）の寄贈を受けた。中藤健三氏より、岳文で能画家の飯塚正賢画伯揮毫になる能画『岩船』（一幅）と『能面回巻』（二巻）の寄贈を受けた。

江島喜和子氏より、（鴻山文庫主人）江島伊兵衛氏の肖像写真の寄贈を受けた。

シテ方観世流の河村隆司氏より、ご所蔵の謡本ほか大部の能楽関係資料の寄贈を受けた。

岸本雅之氏・中藤健三氏・江島喜和子氏・河村隆司氏のご芳志に対し厚く御礼申しあげる。

〔研究・調査活動〕

『鴻山文庫蔵能楽資料解題』の作成

故江島伊兵衛氏の御遺族から寄贈された「鴻山文庫」の解題作成は、二〇〇二年度も能楽研究所の最優先業務の一つであり、引き続き同文庫蔵資料の調査・研究が進められた。すでに刊行の『鴻山文庫蔵能楽資料解題・上』（謡本）、『同・中』（注釈書・伝書・故実書）に続き、下巻には「型付・囃子付、狂言、史料、図録、活字本、雑誌、レコード・フィルム、その他」を収めることになる。各担当者による草稿の見直しと並行して、全資料の点検と、再分類等も行った。

中世から近世・近代にいたる都市と能楽の関係についての総合的研究

標記の研究課題に対して、文部科学省科学研究費補助金（基盤研究B）が交付された（研究期間平成11～14年度）。同課題は、表章（法政大学名誉教授）前所長を研究代表者とし、研究所が中心となって進めるものであり、全国の能楽研究者の協力のもと、全国各地の能楽資料を調査・収集し、地方能楽史の体系的な位置づけを行うことをめざしている。二〇〇二年度は、収集資料の分析に力を入れ、また九州地方を中心に資料調査を継続した。

〔所員の活動〕

西野 春雄

『週刊朝日百科 16 日本の歴史中世Ⅱ』⑥ 能と狂言

新訂増補（編著）

朝日新聞社 14年9月 30頁

復曲「松山天狗」——能本を作成して——

『国立能楽堂』第229号 14年9月 2頁

野上文庫と古川文庫

『HAL通信』40号(法政大学図書館) 14年10月 2頁

ビデオ『名家の面影』解説 14年10月 12頁

能楽研究所の五十年 『観世』11月号 14年11月 3頁

草枕について 『新作能「草枕」』 14年11月 2頁

『名家の面影』再び 『橘香』553号 14年11月 1頁

日本美術史家フリードリッヒ・ペルチンスキー研究(2)

『能楽研究』27号 15年3月 20頁

新作能「草枕」創作ノート

『日本文学誌要』27号 15年3月 13頁

第10回楽劇学会大会公開講演会シンポジウム

「楽劇の語り」『楽劇学』第10号 15年3月 2頁

国際シンポジウム『日本発信の国際日本学の構築』

雅俗共存の室町文化(第2セッション「日本文化の諸相」)『法政

大学国際日本学研究所研究報告』第1集 15年3月 6頁

「口頭発表・講演ほか」

第10回楽劇学会大会公開講演会「楽劇の語り」

シンポジウム「楽劇の語り」 14年6月

第七回法政大学能楽セミナー『能楽の源流を探る』

翁猿楽の祈り 金春安明氏と 14年7月

対談「能楽研究所創立五十周年」石橋健一郎氏と

『能楽タイムズ』第607号 14年10月2頁

文部科学省21世紀COEプログラム採択シンポジウム

国際日本学の構築——日本発信の国際日本学の構築——

第2セッション「日本文化の諸相」 14年11月

山中 玲子

書評 藤田隆則著『能の多人数合唱(コロス)』

『東洋音楽研究』67号 14年8月 4頁

河川を舞台にした能——殺生の川・恩愛の川——

『河川文化』11 日本河川協会 15年2月 53頁

『浮舟』をめぐる

——『五音(下)』所収不明謡との関連など——

『能楽研究』27号 15年3月 23頁

『能楽囃子方五十年亀井忠雄聞き書き』(共著)

岩波書店 15年3月 160頁

「口頭発表・講演」

Noh plays based on The Tale of Genji

オハイオ州立大学・ピッツバーグ大学・コロンビア大学

15年3月

応永三十年代の女体幽霊能——(仏原)に注目して

能楽学会世阿弥忌セミナーシンポジウム 14年8月

竹本 幹夫

著書 対訳でたのしむ「俊寛」「野宮」「紅葉狩」

檜書店 14年10月 25・26・23頁

舞台監修 秀吉の見た「卒都婆小町」

横浜能楽堂 14年11月

シンポジウム企画 東アジア世界の文化交流

学術フロンティア事業「東アジア地域文化共同研究」
演劇博物館・會津八一記念博物館・文学研究科

講演記録 能における語り『楽劇学』第10号(楽劇学会) 14年12月
15年3月 10頁

岩崎 雅彦

〔証言・能楽史〕能を見た人びとの記録 96～107

『国立能楽堂』14年4月～15年3月 各1頁

小町の風姿―『玉造小町子壮衰書』と世阿弥能楽論―

『鍔仙』504号 14年6月 2頁

地藏菩薩と子ども―『宇治拾遺物語』第十六話と狂言

『金津地藏』― 『日本文学』14年7月 8頁

【報告】能楽研究所創立五十周年記念展《能楽資料の美》

『能楽研究』27号 15年3月 14頁

表 きよし

脇狂言『能と狂言』33号 14年11月 1頁

曾我物語と能・歌舞伎 村上美登志編『曾我物語の作品宇宙』

至文堂 15年1月 8頁

橋本 朝生

野上豊一郎著『太郎冠者・山伏行状記』校注・解説

檜書店 14年10月 205頁

『大蔵長大夫家考』 『能楽研究』27号 15年3月 35頁

『トーク』「狂言はパワーじゃ」―茂山千之丞・沖浦和光氏と

伝統と文化を考える会狂言公演

14年11月

〔蔵書の出品・撮影〕

①ロサンゼルス・カウンティ美術館で開催された文化庁主催の海外展「能装束」(H14・11・6～H15・3・15)に『金春禅鳳筆謡本(隅田川)』の出品及び図録への掲載を許可した。

②豊田町香りの博物館企画展「藤花の香り能の響き」(4・20～6・23)に『伝松平伊豆守旧蔵謡本』『金春喜勝自筆謡本』他3点を出品した。

③大和文華館平成14年度秋季特別展「没後370年記念 角倉素庵」(10・5～11・5)に『光悦謡本色替り本』(接待)〈かづらき〉等計10点の出品及び図録への掲載を許可した。

④放送大学学園制作の番組「現代における伝統演劇 第4回 世阿弥の思考」(H14・4～H18・3まで放送)に『二曲三休人形図』9点のパターン使用を許可した。

⑤白洲正子著『白洲正子全集』第十二・十四卷(新潮社)に『二曲三休人形図』7点の掲載を許可した。

⑥駒澤大学禅文化歴史博物館常設展示室の解説グラフィック「禅の歴史と文化」に『拾玉得花』の写真使用を許可した。

⑦講談社編集部編『再現日本史』(講談社)に『二曲三休人形図』『碎動風』の掲載を許可した。

⑧中央公論新社発行『日本の歴史 7巻』「中世文化の美と力」に『六輪一露之記』の掲載を許可した。

兼任所員 文学部兼任講師

兼任所員 国士館短期大学教授

兼任所員 山梨大学教授

事務

◎運営委員

議長 所長

委員 専任所員

委員 兼任所員

委員 兼任所員

委員 兼任所員

委員 兼任所員

委員 兼任所員

◎法政大学能楽振興基金委員

委員長 常務理事(研究所担当)

委員 常務理事(経理担当)

委員 武蔵野女子大学名誉教授

委員 写真家

委員 法政大学名誉教授

委員 能楽研究所所長

委員 能楽研究所専任所員

◎法政大学能楽賞委員

委員長 常務理事(研究所担当)

委員 常務理事(経理担当)

委員 能楽研究所所長

岩崎 雅彦

表 きよし

橋本 朝生

細井 陽子

西野 春雄

山中 玲子

堀江 拓充

飯田 泰三

鈴木 靖

小秋元 段

安東 祐希

白井 五郎

平林 千牧

小林 賁

服部 冬樹

表 章

西野 春雄

山中 玲子

白井 五郎

平林 千牧

西野 春雄

山中 玲子

白井 五郎

平林 千牧

西野 春雄

委員 能楽研究所専任所員

◎法政大学能楽賞選考委員

委員長 常務理事(研究所担当)

委員 能楽評論家

委員 太鼓方金春流宗家

委員 演劇評論家

委員 能楽研究家

委員 能楽研究所所長

委員 能楽研究所専任所員

山中 玲子

白井 五郎

西 哲生

金春惣右衛門

水落 潔

表 章

西野 春雄

山中 玲子

〔受贈図書〕

☆単行本〔受入順〕。*印は寄贈者。書名・著者・発行年月・
 発行者・の順。著者および編者が発行している場合
 は、発行者は省略〕

- 『句集 櫻館』 齋藤春雄著 *能楽出版社 13年2月
 『相山女学園大学研究叢書Ⅱ 夢幻能の方法と系譜』
 *飯塚恵理人著 雄山閣 13年3月
 『矢来能楽堂再建五十周年記念 観世九阜会の歩み』
 観世九阜会の歩み編集委員編 13年4月 *観世九阜会
 『師万作を語る』 重信常喜著 13年12月 三省堂 *藤岡道子
 『謡リズムの構造と実技―能：地拍子と技法―』
 *横道萬里雄著 14年3月 檜書店
 『新デザインガイド 日本語のデザイン』 永原康史著
 14年4月 *美術出版社
 『梅若実日記』 第二巻 梅若実著
 梅若六郎・鳥越文蔵監修 梅若実日記刊行会編 14年4月
 *八木書店
 『梅若実日記』 第三巻 梅若実著
 梅若六郎・鳥越文蔵監修 梅若実日記刊行会編 14年9月
 *八木書店
 『梅若実日記』 第四巻 梅若実著
 梅若六郎・鳥越文蔵監修 梅若実日記刊行会編 14年10月
 *八木書店

『梅若実日記』 第五巻 梅若実著

梅若六郎・鳥越文蔵監修 梅若実日記刊行会編 15年1月
 *八木書店

『根来寺の能面』 田邊三郎助監修

14年5月 淡交社 *稲葉信隆

『藤の香り能の響き 豊田町香りの博物館春季企画展』

*豊田町香りの博物館編 14年4月

『連歌論集 能楽論集 俳論集』 新編日本古典文学全集88

奥田勲・表章・堀切実・復本一郎校注訳 13年9月
 *小学館

『THEATRE YEAR-BOOK 2002 Theatre Abroad 諸外国の
 演劇事情』

*ITI JAPAN CENTRE(社) 国際演劇協会編 14年3月

『THEATRE YEAR-BOOK 2002 Theatre in Japan』

*ITI JAPAN CENTRE(社) 国際演劇協会編 14年3月

『古事記の語り口―起源・命名・神話』

*阪下圭八著 14年4月 笠間書院

『白洲正子全集』 第十二巻 白洲正子著 *新潮社 14年6月

『白洲正子全集』 第十四巻 白洲正子著 *新潮社 14年6月

『古典研究資料集 磯馴帖 松風篇』

伊藤正義編 14年7月 *和泉書院

『古典研究資料集 磯馴帖 村雨篇』

伊藤正義編 14年7月 *和泉書院

『花の翳』 金春信高著 14年7月 *岩波書店

- 『観世』第69卷(平成14年合本) *檜書店編 14年1月
- 『宝生』第四十八卷(平成十一年合本) *わんや書店編 11年1月
- 『宝生』第四十九卷(平成十二年合本) *わんや書店編 12年1月
- 『宝生』第五十卷(平成十三年合本) *わんや書店編 13年1月
- 『金剛』第140～147号(平成5～8年合本) 金剛永謹編 *金剛雜誌会
- 『五十年の足跡』 *すわらじ劇団 昭56年5月
- 『すわらじ劇団の足跡 1981～2001』 *すわらじ劇団 13年7月
- 『日本の歴史』週刊朝日百科16 *朝日新聞社 14年9月
- 『中世文化の美と力』日本の中世7 五味文彦・佐野みどり・松岡心平著 14年9月 *中央公論新社
- 『西尾実の生涯と学問』安良岡康著作 14年9月 三元社 *安良岡章夫
- 『平家物語から浄瑠璃へ』佐谷眞木人著 14年10月 *慶應義塾大学出版会
- 『三川泉能の世界』萬蔵子・芝尚子・寺内顕治編 14年10月 *白水会
- 『対訳で楽しむ 敦盛』三宅晶子著 14年10月 *檜書店
- 『対訳で楽しむ 融』三宅晶子著 14年10月 *檜書店
- 『対訳で楽しむ 紅葉狩』竹本幹夫著 14年10月 *檜書店
- 『対訳で楽しむ 野宮』竹本幹夫著 14年10月 *檜書店
- 『対訳で楽しむ 俊寛』竹本幹夫著 14年10月 *檜書店
- 『MIRACLES & MISCHIEF NOH and KYOGEN THEATRE IN JAPAN』 SHARON SADAKO TAKEDA 14年 LOSANGELS COUNTY MUSEUM OF ART *文化庁
- 『須田国太郎 能・狂言デザイン』総目録・パンフレット 大阪大学大学院文学研究科編 14年3月 *天野文雄
- 『勸学院の雀 故事古典初まなび』 *百瀬今朝雄・百瀬美津著 14年12月 岩波書店
- 『NHK 日本の伝統芸能』 日本放送協会・日本放送出版協会編 14年4月 *日本放送出版協会
- 『日本の歴史中世Ⅱ-6 能と狂言』週刊朝日百科16 *朝日新聞社 14年9月
- 『国文学研究資料館創立30周年記念特別展示目録』 *国文学研究資料館編 14年11月
- 『創作能面展 記念写真集』 *長尾能松編 14年12月
- 『能楽囃子方五十年 亀井忠雄聞き書き』 亀井忠雄・土屋恵一郎・山中玲子著 15年3月 岩波書店
- 『おもしろ図書館であそぶ専門図書館142館 完全ガイドブック』

毎日ムック・アミューズ編 15年3月 *毎日新聞社

『能・狂言の生成と展開に関する研究』 *林和利著

15年2月 世界思想社

『両性具有の美』

白洲正子著 15年3月 *新潮社

『能の囃子と演出』

*高桑いづみ著 15年2月 音楽之友社

〈VTRなど〉

『日本語を歌・唄・謡う』(CD)

*山中一郎企画・制作

14年12月 アド・ポポロ

☆雑誌・紀要など(特記した以外は発行所からの寄贈。誌

名・号数・発行年・発行所の順)

〈雑誌など〉

香川県歴史博物館ニュース vol.11・12(平14)

香川県歴史博物館ニュース

観世 69巻4号〜70巻3号(平14・15)

檜書店

橘香 543〜554号(平14)

梅若研能会

華道 65巻1号(平14)

日本華道会

芸能の科学 29号(平14)

独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所芸能部編

汲古 42号(平14)

汲古書院

国際日本文学研究会会議録(平14)

国文学研究資料館

古典籍原本データベースにおけるテキストと絵図の構造的検

索の研究(平14)

国文学研究資料館研究情報部 中村康夫

国文学研究資料館紀要 28号(平14)

国文学研究資料館

国文学研究資料館報 58号(平14)

国文学研究資料館

国立能楽堂 224〜232号(平14)

日本芸術文化振興会

国立能楽堂「特別展示・企画展等浮世絵にみる能」(平14)

日本芸術文化振興会

金春月報 23巻4号〜24巻3号(平14〜15)

金春月報編集部

さえずり(囀り) 50号(平14)

近松応援団

サントリー美術館ニュース 193〜199号(平14〜15)

サントリー美術館

市史通信 7号(平14)

仙台市博物館市史編さん室

紫明 9・10号(平13・14)

紫明の会

週刊再現日本史 2巻47号(平14)

講談社

出版ダイジェスト 1869〜1909号(平14・15)

出版ダイジェスト社

祥 No.13〜15(平14)

祥の会

序破急 4号(平14)

大阪能楽養成会後援会

書陵部紀要 525号(平15)

宮内庁書陵部

仙台市博物館収蔵資料目録1(平14)

仙台市博物館

仙台博物館年報 29号(平14)

仙台市博物館

仙台博物館調査研究報告 22号(平14)

仙台市博物館

総合芸術としての能(平14)

世阿弥学会

双鷲 57・58号(平14)

双鷲会

第8回 BeSeTo 演劇祭・ITIプログラム

「中・日・韓の民間伝承芸能―源流・現在・未来―」

シンポジウム

(平14) 国際演劇協会 ITI UNESCO 日本センター

調査研究報告 22号(平14) 国文学研究資料館文献資料部

鍊仙 501～511号(平14・15) 鍊仙会

DEN 18～23号(平14・15) DEN編集室

伝統芸能 525・526号(平14) 伝統芸能懇話会

伝承とコミュニケーション vol.2(平14)

関西外国語大学民俗学談話会

名古屋芸能文化 12・13号(平14・15) 名古屋芸能文化会

日本研究 24～26集(平14) 国際日本文化研究センター

日本古典文学会々報 134号(平14) 日本古典文学会

日本・東アジア文化研究 第1号(平14)

静岡文化芸術大学日本・東アジア文化学会

新・能楽ジャーナル 11～16号(平14・15) たちばな出版

能 528～538号(平14・15) 京都観世会館

能楽の友 424～435号(平14・15) 能楽の友社

能楽連盟報 72号(平14) 新潟県能楽連盟

能スケジュール 511～520号(平14・15) 観世会

華つうしん 33～38号(平14・15) 大倉事務所

舞台芸術交流年鑑 2001(平14) 国際舞台芸術交流センター

文学 3巻3号(平14) 岩波書店 *三宅晶子

邦楽ジャーナル vol.192(平15) 邦楽ジャーナル

宝生 51巻5号～52巻3号(平14・15) わんや書店

柳川古文書館史料目録 13集(平13) 柳川古文書館

柳川古文書館年報 2集(平14) 柳川古文書館

柳川文化資料集成 第二集「安東省菴集 影印編I」(平14)

柳川歴史資料集成 第五集「柳川地名調査報告書」(平14) 柳川市史編集委員会

養成プログラム―演劇の再生― 2001(平14) 柳川市史編集委員会

I. T. I NEWS No. 105・No. 106(平14・15) 国際演劇センター

『国立能楽堂収蔵資料図録』〈2〉文献・絵画Ⅱ(平13) 国立能楽堂調査養成課調査資料係編

国際演劇協会 ITI UNESCO 日本センター

〈紀要〉

青山語文 32号(平14) 青山学院大学日本文学会

緑岡詞林 26号(平14) 青山学院大学日文院生の会

跡見学園女子大学短期大学部紀要 38・39集(平14)

文学史研究 43号(平14) 大阪市立大学国語国文学研究室

研究年報 3号(平14) 大阪女子大学上方文化研究センター

語文 78号(平14) 大阪大学国語国文学会

演劇学論叢 vol.5(平14) 大阪大学文学部演劇学研究室

まくあい vol.21(平14) 大阪大学文学部演劇学研究室

文芸論叢 59号(平14) 大阪大学文学部演劇学研究室

大阪大学大学院文学研究科演劇学研究室

大阪大学文学部演劇学研究室

大阪大学文学部演劇学研究室

大阪大学文学部演劇学研究室

大阪大学文学部演劇学研究室

大阪大学文学部演劇学研究室

大阪大学文学部演劇学研究室

大阪大学文学部演劇学研究室

大阪大学文学部演劇学研究室

- 女子大文学(国文篇) 53号(平14)
 大阪女子大学人文社会学部人文学科日本語日本文学専攻
 文芸論叢 57・58号(平13・14) 大谷大学文芸学会
 岡大國文論稿 30号(平14)
 岡山大学文学部日本語日本語研究室
 学習院大学国語国文学会誌 46号(平14) 学習院大学国語国文研究会
 日本文学研究年誌 11・12号(平14) 金沢学院大学日本文学研究室
 金沢大学国文国語国文 28号(平14) 金沢大学国語国文研究会
 国文学 85・86号(平14) 関西大学国文学会
 神田外語大学日本研究所紀要 3号(平14) 神田外語大学日本研究所
 所報 2号(平14)
 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター
 女子大國文 131・132号(平14) 京都女子大國文学会
 国文論藻 1号(平14)
 京都女子大学大学院文学研究科国文学専攻
 京都橘女子大学研究紀要 29・36号(平14)
 京都橘女子大学研究紀要編集委員会
 日本文学論究 61・62冊(平14) 国学院大学国文学会
 駒沢国文 39号(平14) 駒沢大学文学部国文学研究室
 駒沢短大國文 33号(平14) 駒沢短期大学国文科研究室
- 実践国文学 61(63号(平14)) 実践国文学会
 実践女子大学文学部紀要 44集(平14) 実践女子大学
 年報 21号(平14) 実践女子大学文芸資料研究所
 別冊年報 VI(平14) 実践女子大学文芸資料研究所
 国文学論集 36号(平15) 上智大学国文学会
 国文学科紀要 20号(平15) 上智大学文学部国文学科
 国文学論叢 47号(平14) 龍谷大学国文学会
 中央大学国文 46号(平14) 中央大学国文学会
 人文研究紀要 43(46号(平14・15))
 年報 23号(平14) 中央大学人文科学研究会
 筑波大学平家部会論集 九集(平14) 筑波大学平家部会
 手塚山学院大学日本文学研究 34号(平14) 帝塚山学院大学日本文学研究
 人文学報 330号(平14) 東京都立大学人文学部
 同志社国文学 57・58号(平14・15) 同志社大学国文学会
 同朋大学佛教文化研究紀要 21号(平13) 同朋大学佛教文化研究所
 所報 15号(平14) 同朋大学佛教文化研究所
 国士館短期大学 27号(平14) 国士館短期大学人文学会
 文学論藻 55号(平14) 東洋大学文学部国文学研究室
 文学論叢 19号(平14)
 比較文化研究所年報 18号(平14) 徳島文理大学文学論叢雑誌編集委員会

- 徳島文理大学年報編集委員会
 国文目白 41・42号(平14) 日本女子大学国語国文学会
 舞台芸術研究 Performing Arts Studies 7号(平14)
 日本大学芸術学部演劇学科
 演劇総合研究 14号(平14) 日本大学芸術学部演劇学科
 演劇創造 31号(平14) 日本大学芸術学部演劇学科
 年譜 2001(平14) 日本女子大学大学院日本文学専攻
 二松学舎大学東洋文化研究所集刊 32号(平14)
 二松学舎大学東洋学研究所
 二松学舎大学論集 45号(平14) 二松学舎大学文学部
 二松 16号(平14) 二松学舎大学大学院文学研究所
 広島学院大学総合研究所年報 vol.6(平14)
 広島女学院大学総合研究所
 社会学部論集 35・36号(平14) 佛教大学社会学部
 文学部論集 86・87号(平14) 佛教大学文学部
 文教大学国文 31号(平14) 文教大学国文学会
 別府大学国語国文学 43号(平14) 別府大学国語国文学会
 日本文学誌要 65(平14)・15 法政大学国文学会
 法政史学 57・58号(平14) 法政大学史学会
 国語国文研究 120(平14) 北海道大学国語国文学会
 宮城教育大学国語国文 27号(平14)
 宮城教育大学国語国文学会
 武蔵野女子大学能楽資料センター紀要 13号(平14)
 武蔵野女子大学能楽資料センター
- 目白短期大学部研究紀要 39号(平15)
 目白学園女子短期大学
 アート・リサーチ vol.3(平15)
 立命館大学アート・リサーチセンター
 日本言語文化研究 3号(平14)
 龍谷大学大宮学舎糸井研究室室内(*長田あかね)
 国文学研究 136(平14)・138集(平14)・15 早稲田大学国文学会
 演劇博物館 86・87号(平14)
 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
 早稲田大学図書館紀要 25号(平14) 早稲田大学図書館
 演劇学(演劇映像) 26・27号(平14)・15 早稲田文学部演劇研究所